



鬼方カヨコの

慎み深く

謙

虚

な

秘密

R18

Adult Only

Blue Archive  
unofficial fanbook

URAN-FACTORY





Blue Archive unofficial fanbook  
**URAN-FACTORY**

ある日ゲヘナ学園へ  
行った帰り道…

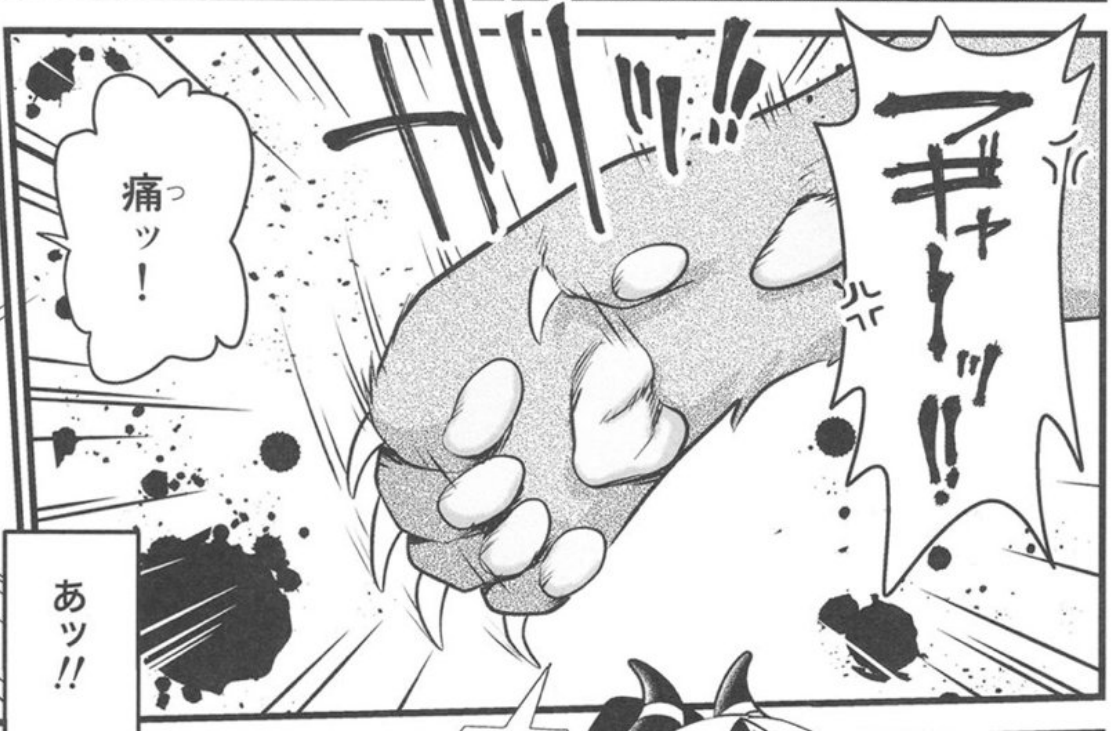


ん?  
あれは...

カヨコ?

←先生







よくある事だから  
平気だよ

大丈夫!?  
今猫に  
ひっかかれてたよね?

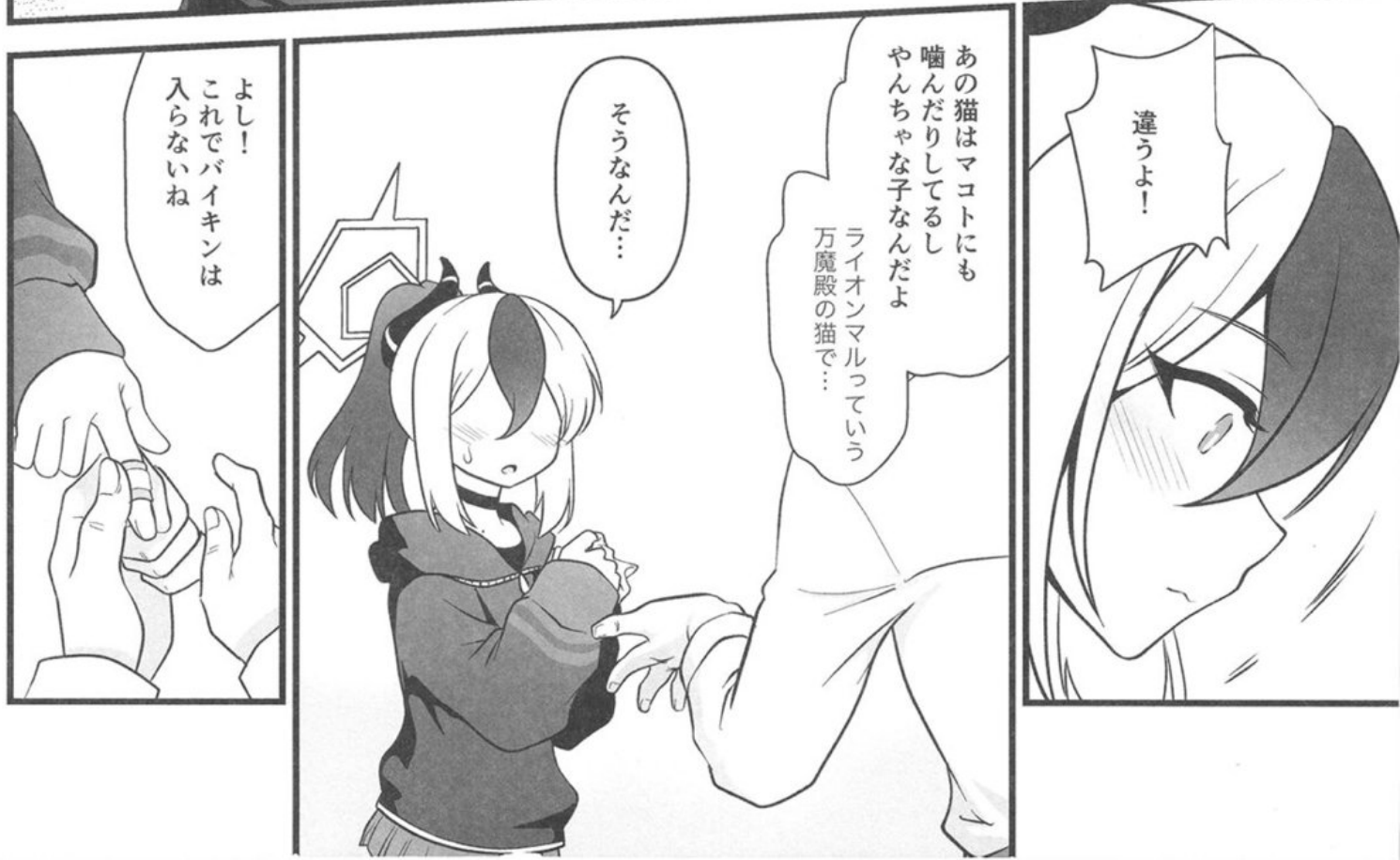
先生…

たっ  
たっ



猫にも  
怖がられちゃうんだ

こんな顔つきだから



よし!  
これでバイキンは  
入らないね

そうなんだ…

あの猫はマコトにも  
噛んだりしてるし  
やんちゃな子なんだよ  
ライオンマルっていう  
万魔殿の猫で…

違うよ!



カヨコは  
思いやりの  
ある子だって

先生は  
わかっているからね



あ…  
りがと…

先生が絆創膏  
常備してるなんて  
意外だね

キヴォトスでの  
必需品だからね  
結構怪我する事あるし…



ところで  
先生も実は  
結構な猫好き  
なんだよね

!?

CatCafeMYAO

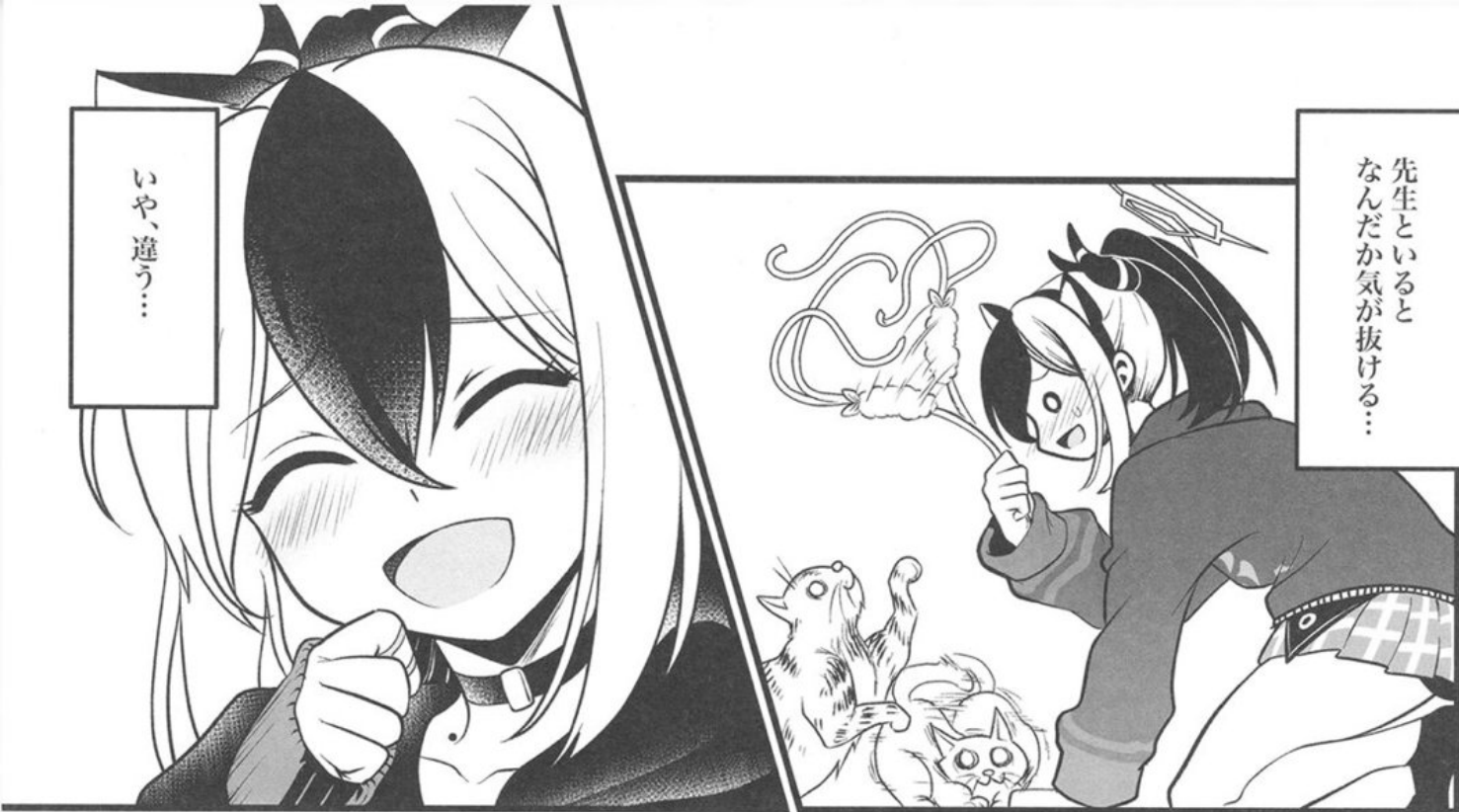
いらっしやい  
ませ〜♪





いや、違う…

先生といると  
なんだか気が抜ける…



先生といると  
気がラクなんだ…



ありがとう  
ございました〜♪



先生になら…

わたし  
自分の全部を  
晒け出しても

受け入れて  
もらえるような  
気がする…





うわあ  
すっかり暗く  
なっちゃってるな

だね…



それよりも  
先生の家に  
行きたい

えっ！



先生…

ん？



物騒だから  
便利屋68の  
事務所まで  
送っていくよ



もう少し…  
ふたりでいたい…

カヨコ…







やっぱり  
へん…だよな？

や…



私の胸…



可愛いよ  
カヨコの  
この乳首…

!

そんな事  
ないよ!!



あ、あの…  
触っても…？

ん…  
好きにして  
いいよ



先生の手  
あつい...

痛くない?

うん...  
大丈夫...

んッ...

んッ...



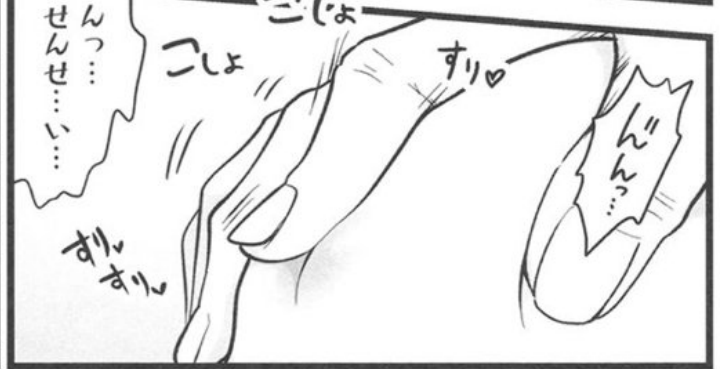
むにっ♡

あっ



カリッ  
カリッ

カリッ♡



せんっ...  
せんせ... い...

すり♡

すり♡

んんん...





な...なんか...  
ヘンな声  
出ちゃう...  
んあはッ!

へんじゃないよ  
我慢しないで



声、可愛いよ♡

ふうんっ♡♡♡

あーん

はああッ…  
舌が…  
ぬるぬるして…ッ

ゴロゴロ…

ちゅん

可愛い先っぽが  
顔を出してきたよ

なんか…  
空気に触れてる  
だけで…  
うああんッ…

すごく敏感  
みたいだね

あーん

あーん

あーん

カチカチ

ぶく

ピピピピ  
ピピピピ!!

あーん

こっちはどうかな?

クリクリ

あッそこもっ  
だめッ!  
あッあッ!!

ちゃんとイけた  
みたいだね♡





あのっそれなら  
ついでにコレも…



お返しに私も…

舐めてあげる…

えっ  
本当!?



あっやっぱり  
ダメだよね!?  
ごめん!  
冗談だよ!!

はぁ〜



別にいいよ  
今更恥ずかしがっても  
仕方ないから

うおお〜ツ!!  
カヨコ最高  
すぎる!!!



それもあるけど

あんまり丁寧なフェラしてくれるものだから...



男の人のってこんな硬くなるんだね...

猫耳のおかげ?



これ気持ちいいの?

はいっ！  
すごく  
イイですっ♡





はあ、  
はあ、  
そうだよ  
そのままゆっくり  
腰を落として



びりっ  
びりっ

うあはッ!!

あ、ゆっくりでいいからね!  
無理はしないで!

んっ...  
びりっ...  
だっ...じょっ...か

はっ  
はいたた…!?

うん  
まだ途中まで  
だけど

カヨコがいっぱい  
濡れてたおかげで  
スムーズに入った  
みたいだね

ぬうう…  
キツイ…♡

痛みは  
大丈夫?

はあ…

流石にちょっと  
痛い…けど

はあ…  
多分  
そのうち慣れる…

それじゃ  
少しづつゆっくり  
動いてみようか

ゆっくり  
抜いて…

ゆっくり  
入れて…

気を紛らわせて  
あげようね♡

ふああッ!  
せんせツ…

ん…  
なんか…  
じわじわと…  
変な…感じ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

ん…♡

ん…♡



はあ...ほんとに...  
痛くなくなったかも...

カヨコのナカが  
とろとろになってるから  
滑りが良いんだよ♡



それじゃ...  
先生が動いても  
いいかな?

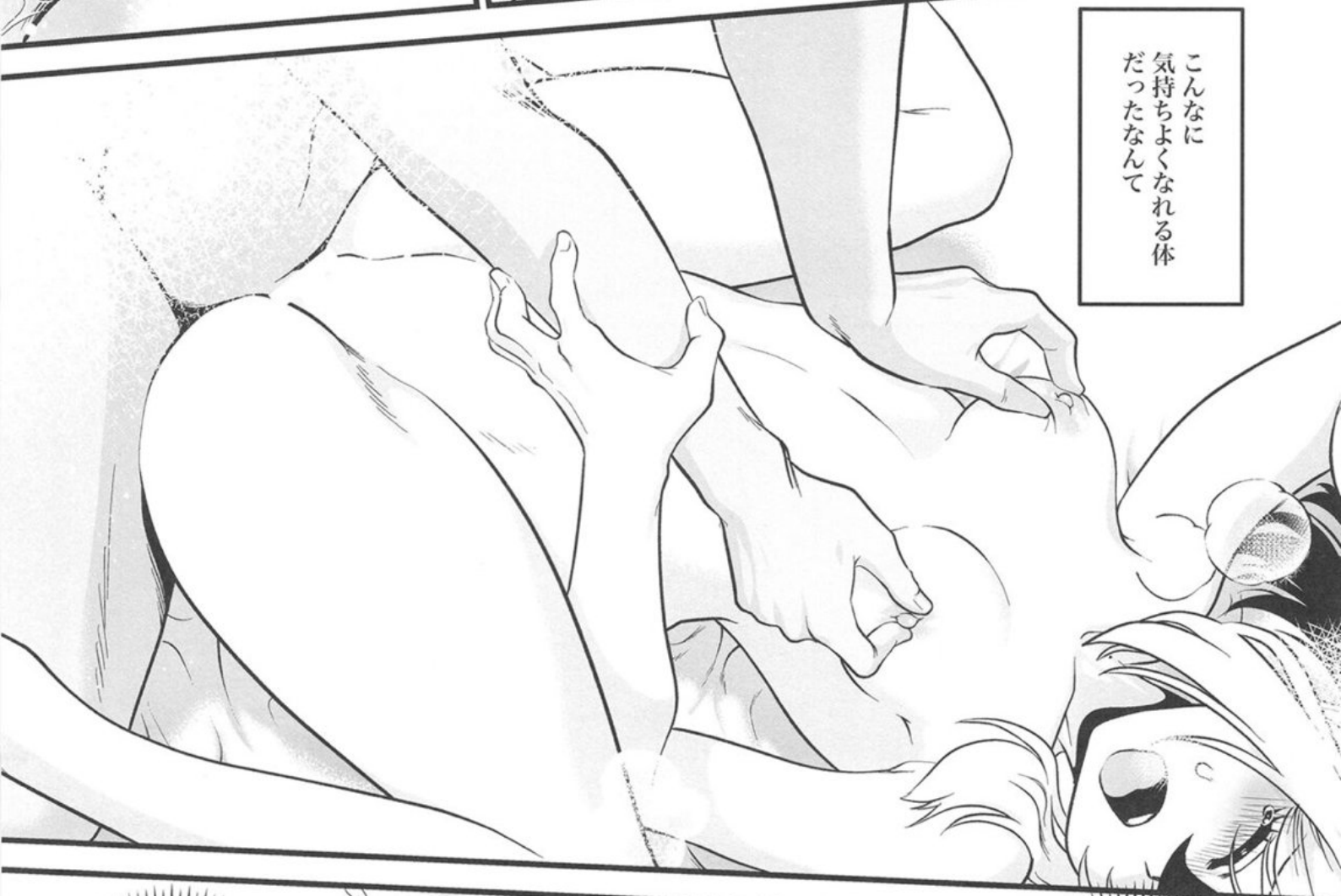
うん...



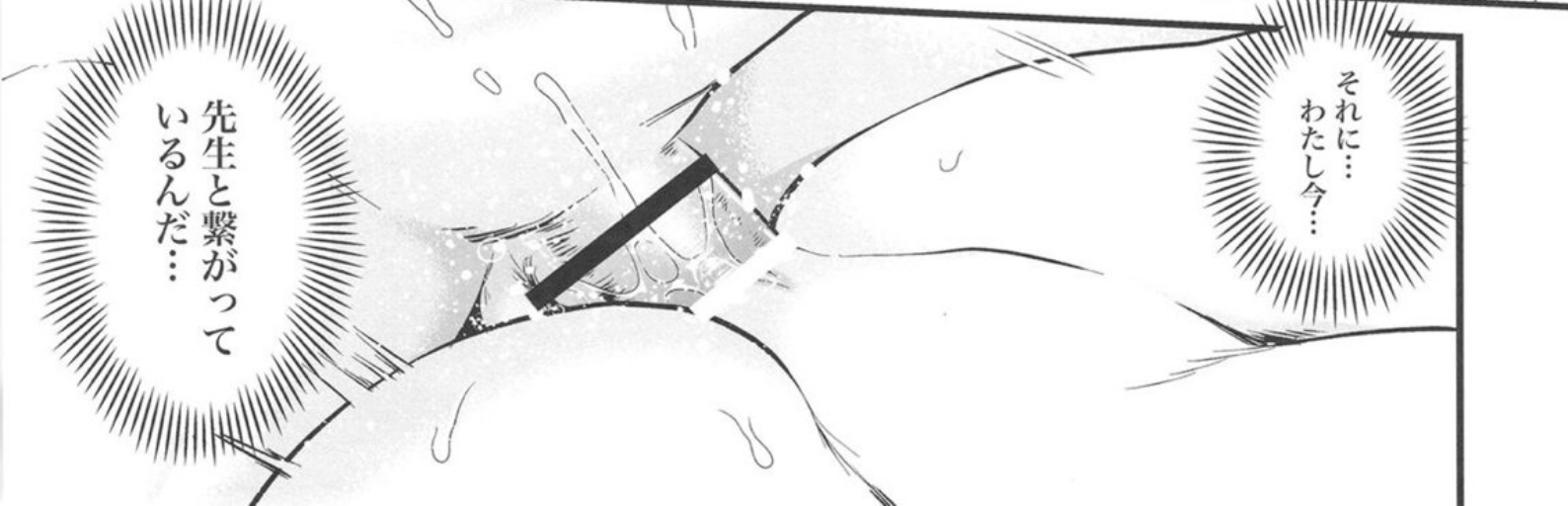


自分のからだか

知らなかった

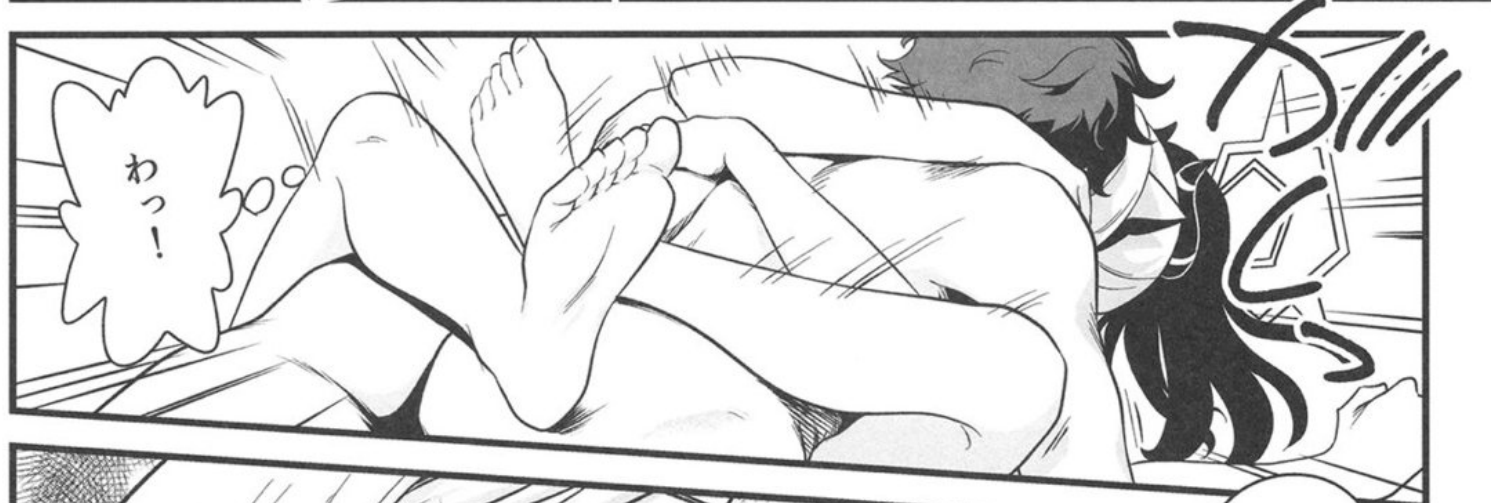


こんなに  
気持ちよくなれる体  
だったなんて



先生と繋がって  
いるんだ…

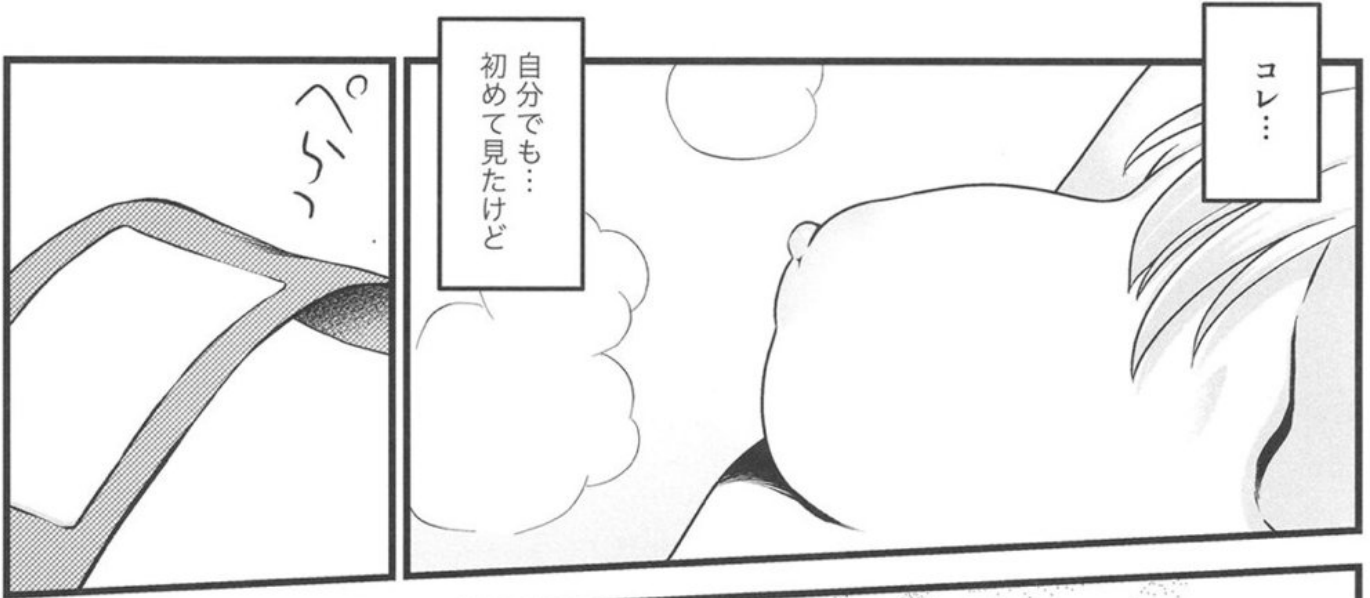
それに…  
わたし今…











the end



※カヨコは普段から絆創膏で  
乳首を摩擦から守ってます

発行 URAN-FACTORY  
発行日 令和6年4月28日  
連絡先  
doujin@uran-factory.sakura.ne.jp  
タイトルロゴデザイン yUtA様  
印刷 サングループ様

※この作品はフィクションであり、実在する人物・地名・団体とは一切関係ありません

▶禁止事項◀

無断転載・複写・転用・WEB上へのアップロードネットオークション及びフリマアプリへの出品  
No reproduction or republication without written permission







鬼方カヨコの  
慎み深く謙虚な秘密

presented by URAN-FACTORY